

地域と連携した活動を実施しています



町長查閲で小型ポンプ操作を披露する4分団（7月6日撮影）

第4分団（石川）では、地域の安心・安全を守るため、日々さまざまな活動に取り組んでいます。地域の皆さんの温かいご支援をいただきながら、団員一人ひとりが使命感をもって活動をしています。今回は、私たちの活動についてご紹介します。

1 火災予防の広報活動



毎週、担当班を決め、消防車両による防火広報をしています。新たな取り組みとして、地域の小学生に協力していただき広報音声を録音し、防火広報に活用しています。

防火広報用の音声を録音する小学生 ▶



2 地域との連携



1. こども園の夏祭りでも消防車両を展示

のだがわ第2こども園の夏祭りの1コーナーとして、第3分団（山田）と一緒に消防車両を展示。スタンプラリーの一つに加えていただき、たくさんの園児や保護者の皆さんに消防車両や消防団を知っていただきました。



① 消防車両の展示
② 親子で水消火器体験
③ 火災想定訓練



2. 地元小学校で消火器体験と火災想定訓練などを実施

石川小学校とPTAの皆さんと一緒に、防火意識を高める行事を実施しました。宮津与謝消防署の講演、親子による水消火器体験、実際の火災を想定した消防署への連絡、火災想定訓練の見学を通して、火災予防について考えていただけるきっかけをつくることができました。

消防団員の募集！

第4分団では、一緒に消防団活動をしていただける仲間を募集中です。消防団活動ってどんなんやろ？ 地域防災に興味はあるけどどうしたらよいんやろ？ 子どもにちょっとよい姿を見せようかな？ など、少しでも気になったら防災危機管理対策室（☎ 43-9011）までご連絡ください。一緒に地域防災活動をしましょう！

住み慣れた地域で
安心して暮らしていけるように

認知症 コラム

【第8弾】
「認知症カフェ」って
どんなところ？

お互いの理解を 深めることができる

「認知症カフェ」は、認知症の方やご家族、地域の方が気軽に集まっておしゃべりできる場所です。お茶を飲みながらゆっくり話したり、日ごろの悩みや心配ごとを相談したり、笑顔で過ごせるひとときをみんなでつくります。

こんにちは、認知症地域支援推進員です。今月号は、町内各地域で開催されている「認知症カフェ」についてお伝えします。

- お茶やコーヒーを飲みながらの交流や、ご家族同士の交流を通じたピアサポート
- 認知症や介護についてのわかりやすいお話
- 音楽や体操、手づくり活動などの楽しい時間



こんな方におすすめです

- 認知症の方やご家族
- ご近所に認知症の方がいて、話を聞いてみたい方
- 介護のことを知りたい方
- 地域でできることを一緒に考えてみたい方

こんなことをしています

- 介護や医療の専門職に気軽に相談

誰でも参加できます

参加は自由で、「ちょっと話してみたい」「のぞいてみたい」でも大歓迎。カフェによっては予約が必要なのところもあるの

で、事前確認をおすすめします。

めざしているところ

「認知症になってもならなくても自分らしく幸せに暮らせるまち」になるよう、地域みんなで支え合えるつながりを認知症カフェから広がっていきます。

与謝野町内の「認知症カフェ」

※ 詳細は各認知症カフェまたは地域包括支援センターへ、お問い合わせください

岩滝エリア

- ・ ひよりカフェ ☎ 46-5339
- ・ 岩滝カフェ ☎ 46-1150
- ・ しずカフェ ☎ 47-9856
- ・ らんらんロード ☎ 43-9021

野田川エリア

- ・ あわしまサロン、いしかわサロン、てらのカフェ ☎ 44-2030
- ・ なごみカフェ ☎ 44-0700
- ・ オレンジひまわりの会卓球例会 ☎ 080-6118-8187（佐藤）
- ・ 茶ポートい輪や ☎ 43-0140

加悦エリア

- ・ みんなのうちサロン ☎ 44-1712
- ・ 桑飼シルクカフェ ☎ 42-0051



町ホームページ
（認知症カフェ）

問 地域包括支援センター（福祉課内）☎ 43-9021